

第22回緑の育成と樹木保護・保存セミナー開催

平成26年11月29日(土)、公益社団法人岐阜県緑化推進委員会と岐阜県緑の博士(グリーンドクター)協議会が毎年共催で行っている「貴重樹木保存セミナー」(緑の育成と樹木保護保存セミナー2014)が、関市の岐阜県百年公園において38名の参加者を得て開催されました。



里山ウォッチングの様子

午前中は、美濃地方の里山である岐阜県百年公園の遊歩道にて、里山ウォッチングが行われました。

里山ウォッチングでは、岐阜県博物館 船戸学芸員と散策しながら、ケヤキの着果短枝やクスノキ、クロガネモチ(葉書きの木の仲間)、アベマキ・クヌギの対比など、多くの樹木を観察し、特徴を学びました。

午後は、岐阜県百年公園内の岐阜県博物館にて、マツノザイセンチュウやヤドリギの生態についての講義が行われました。

①岐阜県森林研究所 大橋章博氏による「松枯れとマツノザイセンチュウについて」

②有限会社石黒植物園 代表取締役 石黒秀明氏による「ヤドリギ～ヤドリギの不思議」



午後の講義の様子

参加者の皆さんからは「樹木の見分け方、由縁など教えて頂き、おもしろかった」、「専門的な知識、対策を聞けてよかった」、「有意義な一日を過ごせた」などの感想をいただき、小雨が降る中ではありましたが、最後まで楽しい研修会となりました。